



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場会社名 サクサホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6675 URL <http://www.saxa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 久保 行生 (TEL) 03-5791-5511
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	19,301	△14.2	431	—	447	—	136	—
28年3月期第2四半期	22,495	13.8	△40	—	△75	—	△512	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △3百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △1,065百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	2.32	—
28年3月期第2四半期	△8.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	41,384	22,046	52.9
28年3月期	42,597	22,232	51.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 21,890百万円 28年3月期 22,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	△5.1	1,750	9.2	1,750	4.3	700	34.4	11.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	62,449,621株	28年3月期	62,449,621株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	3,714,145株	28年3月期	3,712,313株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	58,736,002株	28年3月期2Q	58,753,938株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国の経済は、為替や株価の変動など金融市場の動向や中国経済を中心とした世界経済の減速により、景気の先行きは不透明な中で推移いたしました。

このような経済環境の中で、当企業グループは、当事業年度を平成27年度から29年度までの中期経営計画の達成に向けた「成長軌道への回帰」の年と位置づけ「持続成長可能な事業への転換」と「経営基盤の強化」を基本方針として、事業の拡大や経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

「事業の拡大」につきましては、コアコンピタンスである音声と情報通信を融合させたIPネットワーク関連技術とセンシングや映像解析などの新技術を活用したソリューションへの展開を図ってまいりました。

特に集中事業のシステムインテグレーション事業への取り組みとして、企業内の膨大なPC資産と情報セキュリティ管理をクラウド環境で提供するソリューション「MCS Global Cloud」(Managed Client Security)サービスの提供を5月から開始いたしました。

また、「Office AGENT」シリーズのラインアップであり、ビジネスに安心をもたらすネットワークセキュリティの機能を拡張したUTM(統合脅威アプライアンス)SS3000Ⅱを8月に発売いたしました。

「経営基盤の強化」につきましては、事業の効率化、財務体質の強化、要員の適正化およびコーポレートガバナンスの強化に継続的に取り組み企業価値の最大化に努めてまいりました。

今後も目標とする経営指標の達成に向けて取り組んでまいります。アミューズメント市場の環境は厳しく、当期の業績に与える影響は多大であり、売上高および利益につきましては当初の業績予想を下回る見込みとなりました。

なお、中期経営目標への影響につきましては、市場動向などを見極め精査中であります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、キーテレホンシステムの増加はありましたが、セキュリティシステムおよび加工受託の受注減少などにより193億1百万円(前年同期比14.2%減)となりました。

利益面では、売上機種構成の変動による利益率の向上や経営改善施策の効果などにより経常利益が4億4千7百万円(前年同期経常損失7千5百万円)、また特別損失の減少などにより親会社株主に帰属する四半期純利益が1億3千6百万円(前年同期純損失5億1千2百万円)となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野

ネットワークソリューション分野の売上高は、128億5千万円(前年同期比9.4%増)となりました。これは、システムインテグレーションの受注の下期への時期ずれはありましたが、OEMキーテレホンシステムの売上が下期から受注前倒しに伴い大幅に増加したことによるものです。

② セキュリティソリューション分野

セキュリティソリューション分野の売上高は、64億5千1百万円(前年同期比40.0%減)となりました。これは、アミューズメント市場向けの商品および加工受託している部品が減少したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金およびその他有価証券評価差額金などが減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円減少し220億4千6百万円となり、総資産は12億1千3百万円減少し413億8千4百万円となりました。その結果、自己資本比率は52.9%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、たな卸資産の増加はありましたが、売上債権の回収が進んだことなどにより3億7千4百万円減少いたしました。

固定資産では、有形固定資産が1億1千9百万円、無形固定資産が2億6千4百万円、償却などによりそれぞれ減少いたしました。また、投資その他の資産では、投資有価証券の時価評価などにより4億5千万円減少いたしました。

負債では、長期借入金が4億2千6百万円、社債が1億円、退職給付に係る負債が1億5千8百万円それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年10月21日に公表いたしました「平成29年3月期第2四半期(累計)および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、現在入手している情報などに基づいており、今後の市場環境の変化など、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,205	8,585
受取手形及び売掛金	11,559	9,097
有価証券	999	-
商品及び製品	1,957	2,338
仕掛品	526	904
原材料及び貯蔵品	2,674	2,452
繰延税金資産	992	1,114
その他	346	383
貸倒引当金	△30	△19
流動資産合計	25,231	24,857
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,864	7,864
その他(純額)	1,824	1,705
有形固定資産合計	9,688	9,569
無形固定資産		
ソフトウェア	2,941	2,694
のれん	49	32
その他	44	43
無形固定資産合計	3,035	2,770
投資その他の資産		
その他	4,881	4,430
貸倒引当金	△250	△249
投資その他の資産合計	4,631	4,180
固定資産合計	17,355	16,520
繰延資産	10	6
資産合計	42,597	41,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,745	5,310
短期借入金	2,702	2,636
1年内償還予定の社債	400	300
未払金	726	668
未払費用	1,230	1,293
未払法人税等	64	326
未払消費税等	394	213
役員賞与引当金	45	-
製品保証引当金	264	245
その他	334	582
流動負債合計	11,908	11,575
固定負債		
社債	160	60
長期借入金	3,488	3,061
繰延税金負債	466	466
退職給付に係る負債	3,716	3,557
役員退職慰労引当金	72	67
その他	553	549
固定負債合計	8,457	7,762
負債合計	20,365	19,337
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,023	6,023
利益剰余金	6,023	5,983
自己株式	△1,177	△1,178
株主資本合計	21,705	21,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	265	64
為替換算調整勘定	5	11
退職給付に係る調整累計額	100	148
その他の包括利益累計額合計	371	225
非支配株主持分	155	155
純資産合計	22,232	22,046
負債純資産合計	42,597	41,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	22,495	19,301
売上原価	18,356	14,523
売上総利益	4,139	4,778
販売費及び一般管理費	4,180	4,347
営業利益又は営業損失(△)	△40	431
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	61	54
為替差益	26	18
その他	26	32
営業外収益合計	116	107
営業外費用		
支払利息	38	34
持分法による投資損失	85	25
その他	27	30
営業外費用合計	151	91
経常利益又は経常損失(△)	△75	447
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	-	0
退職給付信託設定益	396	-
特別利益合計	400	0
特別損失		
固定資産除却損	6	5
固定資産売却損	0	0
事業構造改善費用	945	137
特別損失合計	951	143
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△626	304
法人税、住民税及び事業税	38	250
法人税等調整額	△155	△88
法人税等合計	△117	162
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△509	142
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△512	136

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△509	142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△546	△199
持分法適用会社に対する持分相当額	0	6
退職給付に係る調整額	△10	48
その他の包括利益合計	△555	△145
四半期包括利益	△1,065	△3
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,067	△9
非支配株主に係る四半期包括利益	2	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△626	304
減価償却費	1,240	1,020
のれん償却額	16	16
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△265	△89
製品保証引当金の増減額(△は減少)	0	△19
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△45
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4	△5
受取利息及び受取配当金	△63	△55
支払利息	38	34
為替差損益(△は益)	0	10
持分法による投資損益(△は益)	85	25
社債発行費償却	4	4
固定資産売却損益(△は益)	△4	0
固定資産除却損	6	5
事業構造改善費用	128	137
退職給付信託設定損益(△は益)	△396	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,268	2,462
たな卸資産の増減額(△は増加)	△765	△538
仕入債務の増減額(△は減少)	258	△435
その他	△587	171
小計	320	2,993
利息及び配当金の受取額	63	55
利息の支払額	△31	△38
法人税等の支払額	△200	△63
営業活動によるキャッシュ・フロー	152	2,946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△148	△113
有形固定資産の売却による収入	78	1
無形固定資産の取得による支出	△771	△582
投資有価証券の取得による支出	△1	-
関係会社貸付けによる支出	△24	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△867	△693
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,700	100
長期借入金の返済による支出	△488	△593
社債の償還による支出	△200	△200
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△174	△174
非支配株主への配当金の支払額	-	△5
その他	△11	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	824	△875
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	109	1,379
現金及び現金同等物の期首残高	6,270	7,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,379	8,585

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。